

# 同窓会報

発行 愛知県立渥美農業高等学校 同窓会事務局  
 TEL 0531-221-0406  
 FAX 0531-221-6462

## 同窓会長あいさつ

同窓会長鈴木 守



仲秋の候、同窓会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
 平成7年12月に創立50周年記念事業準備委員会が発足され、以来5年間にわたり、以下の4本の柱を設けて取り組んで参りました。この間、同窓会実行委員の方々と各地区委員の皆様には精力的な募金活動をしていただき誠にありがとうございます。また、会員及び在校生の保護者の皆様には格段のご理解、ご協力を

## 『新生農高』に寄せて

校長 稲熊 良彦



同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。去る二月末日には同窓会入会式が行われ、百七十一名が入会しました。今後は支部会員としてお迎え頂き、ご指導賜れば、これに勝

頂きました。そして地域団体・企業の皆様からは大口募金として、あるいは広告協賛としてご理解、ご厚情を頂きました。このように多くの皆様のお力添えにより、当初の目標募金額を大きく上まわることができました。別記の通りご報告申し上げますとともに、あらためまして厚く御礼申し上げます。  
 記念事業の4本の柱についても、平成11年1月には体育館の改修工事が完了し、体育館の設帳を設置。また平成12年3月には築庭にともなう門の整備もでき、記念誌と同窓会名簿についても、ほぼ準備を終え、発刊を待つのみとなりました。  
 また、オランダ王国フルンネデルタカレッジとの国際交流事業に於いて第3回目となる平成12年4月19日、4月30日までの日程で行われ、生徒・職員・同窓会・PTA関係等、計22名が参加し、多大な成果を収め無事終了しました。これまでに30名の生徒がオラ

ンダを訪れ、研修をしてきております。是非これらの生徒がその成果を学校や地域に還元していただけることを心から期待しております。また10月31日にはオランダから10名の生徒をお迎えし、在校生や地域の方々との交流を予定しております。  
 皆様のお力添えによりまして、このように予定どおり事業計画も進んでおります。そして、いよいよ11月9日(木)田原町総合体育館で行われる創立50周年記念式典を間近に控え、実行委員会といたしましては、式典内容等の細部について最後のつめをおこなっているところでございます。より多くの方々に参加できる方法を考えておりますが、施設等の制約で御迷惑をおかけするかもしれないがご理解の程よろしくお願いたします。  
 同窓生各位のご活躍を心祈念いたしますとともに、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

## 定期総会報告

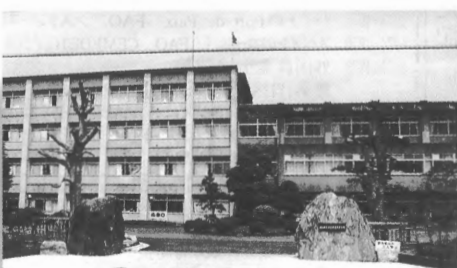
平成12年度の定期総会が、5月19日午後2時から本校会議室に於いて開催されました。ご多忙中にも関わらず多くの同窓生にご出席を頂き、活発な意見交換のもと、以下の内容で議事は進行しましたのでご報告します。

- 4 3 2 1
- 開会の辞 (副会長)
- 会長挨拶 (会長鈴木守)
- 議長選出
- 報告事項
- 50周年記念事業関係
- 13年度オランダ派遣研修生募集について
- 記念品について
- 案内状配布について
- 6 協議事項
- 第1号議案
- 平成11年度事業経過報告について
- 第2号議案
- 平成11年度資産明細報告について
- 第3号議案
- 平成11年度一般会計決算報告について (会計監査報告)
- 第4号議案
- 平成12年度事業計画案について
- 第5号議案
- 平成12年度予算案について
- その他
- 閉式の辞 (副会長)
- 8 7

皆様からの募金のおかげで、正門に置かれた自然石を用いました。また正門から出た時の視界の悪さを改善しました。

## 創立五十周年記念事業 作庭工事完成

皆様からの募金のおかげで、正門に置かれた自然石を用いました。また正門から出た時の視界の悪さを改善しました。



正門に置かれた自然石



正門の左右に植えられた樹木



改善された東門



外来者のための駐車場



日蘭友交400周年記念花壇



見通しのよくなった西門

喜びはありません。さて、農高五十年の歴史を顧みるとき、母校が地域農業の振興に果たした役割の大きさには目を見張るものがあります。  
 それは、戦前の農学校が国や県の出先機関として、地域農業の振興と人材養成の使命を担い、多くの逸材を世に送り出したように、渥美半島を名実共に全国一の農業先進地にした専業農家の後継者を農高が多数輩出してきたことです。  
 無論、このことは気候温暖な自然的条件、東西二大市場に近い地理的条件、農業生産には不可欠な豊川用水の通水、家庭生活の洋風化など、社会的・経済的な相乗効果が追い風となったこともありま

すが、農高は県下一の就農率を誇る農業高校として、全国にその名を轟かせてきました。そして、同窓生の専業農家の中には、その名を全国に馳せた企業の農業経営者として、功成り名遂げた方も多く伺っています。  
 そこで、今後農高が果たす使命について、私見を述べたいと思います。  
 一つは、先輩諸兄が築かれた偉業を引き継ぎ、後継者を育てることですが、これだけでは有為な人材は確保できません。有為な人材を確保するために、どうするかが問題です。

二つは、農高の施設・設備を開放し、生涯学習の場を提供することです。ここ数年間、施設・設備を更新したのはこのためです。  
 三つは、地域農業の課題を生徒の学習教材化し、その成果を地域に還元することです。つまり農高が地域農業の情報発信基地としての機能を備えることです。  
 このように、農高が新時代に相応しい使命を担うことが、特色ある学校として少子化時代を生き残る最善策と考えています。  
 どうか、母校が地域と一体化した『新生農高』となれるように、育て、盛り立ててくださることを心からお願いたします。そして、私からお願いたします。そしてお叱正を賜れば幸甚に存じます。

第3回オランダ王国フルンネデルタカレッジ 訪問を終えて

平成12年4月19日から4月30日までの12日間におよぶ第3回姉妹校派遣研修を無事終えたことをうれしく思い、またこの交流事業に多大なるご援助くださった同窓会、PTA、国際交流実行委員会、PTA、心から感謝申し上げます。



同窓会・PTA一行

平成12年度 姉妹校派遣研修日程

- 4/19 学校に集合し名古屋空港へ JALにて日本出国、夕方オランダ到着
4/20 GDC(Rijiswijk校)で歓迎式 同窓会、PTA役員出席 学校見学 午後、Schiedamにてスポーツ ホストファミリーと対面、夕食
4/21 早朝フラワーオークション見学後、Tulip Landへ行き昼食 花の輸入会社を訪問後、球根地帯を自転車で行く
4/22 23 ホストファミリーとそれぞれの休日
4/24 Amsterdamへ行き市内を見学後、運河をボート巡り パンケーキハウスで夕食後アンネ・フランクの家を見学
4/25 GDC(Oegstgeest校)訪問 Leiden大学植物園見学後、お別れ会の夕食
4/26 プルージュ、ブリュッセル、ゴータなど旅行後、オランダ出国
4/29 ~ 29
4/30 日本到着 名古屋空港から学校へ、到着、解散

3つの授業に参加しました。まず経済の授業では、オランダの貨幣ギルダーをユーロに換えるシミュレーションを行いました。英語の授業では、オランダと日本の祝日をそれぞれ説明し、その由来や文化について直ぐ良い機会にもなりまし



キンデルダイクの風車見学



フラワーアレンジメントの授業風景

また、GDCとホストファミリーの皆様に、ユーモアと寛容の精神で暖かく親切に迎えていただき、大変感謝しております。この研修でお世話になりました皆様へ厚くお礼を申し上げます。

(記) 花井・横井

大切な学びながら国際理解の大切さを学んだことを確信しています。4月20日、GDC(Rijiswijk校)における歓迎式典に同窓会、PTAの皆様と共に出席し、本校の生徒たちはベアなるGDCの生徒と対面しました。その後、学校見学やスポーツをしてホストファミリーと夕食を食べ、生徒が一番不安と期待を寄せていたホームステイが始まりました。初日は残念が残り、お土産を渡して少し英語で話さずにはいられませんでした。翌日はフラワーや花の輸入会社など規模の大きなオランダ・アグリビジネスを勉強しました。週末はホストファミリーの計画に参加し、その日に出かけた重たい荷物も、自由な人権を尊重し、真剣に考えさせられたことに、GDC25周年を訪問し、

愛知県立渥美農業高等学校 創立50周年記念 祝賀会開催について

本校は昭和26年に地域農業を担う者の育成を期し、地域の皆様方の要望と熱意によって、成章高等学校農業科を分離統合して2・3年生1学級、1年生1学級で発足しました。以来、勤勉で探求心に優れた人材を育て、地域産業の発展に寄与し、ここに創立50周年を迎えるに至りました。

つきましては、この記念事業遂行にあたりご尽力いただきました皆様と同窓会員を代表して、下記のとおり実施いたします。

- 1 期日 12年11月9日(木) 午後1時30分より
2 会場 葦山会館 渥美郡田原町大字田原字巴江12-1
3 会費 1,000円
4 参加者 旧・現職員 表彰者 大口募金者 実行委員 地区委員 その他

Table with 2 columns: 講師略歴 (Instructor Summary) and 創立50周年 記念式典進行表(案) (50th Anniversary Commemorative Program Draft). The first table lists names and roles of speakers, and the second table lists the schedule of the ceremony.

記念式典の日程と講演会 平成12年11月9日(木)、創立50周年記念式典が、田原町総合体育館で盛大に実施されました。式典では、記念事業の目録贈呈や感謝状の贈呈などが行われましたが、その詳細は後記のとおりです。またその後の記念講演においては、姉妹校提携を結んでいるフルンネデルタカレッジのあ

上の理解を深めるために、在日オランダ大使館農務参事官トクソペアス氏が予定されておられ、その講演の内容は「オランダの農業事情について」というものです。講演はビデオを交え1時間20分程度行われ、事前で、オランダの農業事情を理解する上で、とても楽しい講演となることでも、オランダのトクソペアス氏の略歴は左記に示すと

2 広告の部

合計金額 8,870,000

3 団体・企業大口募金の部

合計金額 1,896,000

4 総合計の部

合計金額 92,403,000

(単位:円)

1 募金の部

Table with 2 columns: 地区名 (Area Name) and 金額 (Amount). Lists donation amounts from various regions like Wada, Terao, Akabane, etc.

愛知県立渥美農業高等学校 創立50周年記念事業 募金・広告集計報告 同窓生並びに地域の皆様方のご理解とご協力を賜り、創立50周年記念事業における広告・募金活動が遂行されましたことを関係者一同お礼申し上げます。4月30日には第3回目の姉妹校派遣団が帰国し、ますます国際交流も本格化してまいっております。また、平成12年度入学生からの募金が一段落いたしましたので、ご報告させていただきます。

